

会議室棟テナントスペース運営事業プロポーザル審査

【 審査項目及び審査基準 】

①書類審査 評価点

審査項目			審査基準	最高点	小計	評価点
基本事項	(1)	提案内容	・提案内容に魅力があり、実現可能な利活用計画となっているか。 ・提案内容に創意工夫や独自性があるか。	10	30	
	(2)	市民サービス	市および、市民にとって有益となるサービスの提案であるか。	10		
	(3)	しょうがいしゃ等への配慮	ユニバーサルデザイン等に関する検討、提案があるか。	5		
	(4)	市内拠点の有無	国立市内に本店または支店・営業所を有しているか。	5		
企業基盤	(5)	管理運営	・事業を確実かつ、円滑に実施できる運営体制が構築されているか。 ・事業の遂行に必要なノウハウを有しているか。(本事業と同様または、類似した事業実績など) ・事業開始にあたっての整備工程など、事業スケジュールの検討と提示されているか。	5	15	
	(6)	財務基盤関係	事業を継続することができる財務状況か。(経営の安定性)	5		
	(7)	経営の取り組み	・企業として、品質確保や環境配慮への取組はされているか。(ISOなど公式認証の取得、社内OJT、安全教育、コールセンターの設置など) ・企業として、職場環境の改善やワークライフバランスへの取組はされているか。(公的認定取得、社内OJT、研修など)	5		
賃料	(8)	提示額	貸付料の金額 ※審査委員会決定基準による。	15	15	
合計				60		

②プレゼンテーション審査 評価点

審査項目			審査基準	配点	小計	評価点
事業評価	(9)	取り組み姿勢	業務に対する取組み意欲が高く、熱意が感じられるか。	10	30	
	(10)	質疑応答	質問において的確かつ明快な回答がなされたか。	10		
	(11)	実現性	説明内容は、企画提案書等と相違なく、具体的かつ実現的な提案内容となっているか。	10		
	(12)	防災・防犯等への取り組み	防災(災害対策)や防犯等に関する取組みや方針提案があるか。	5	5	
	(13)	事故対応(緊急時の対応)	事故が発生した際の対応が具体的に検討され、その実効性は担保されているか。 緊急を要する事態が発生した際の対応について、現実に応じた提案であるか。	5	5	
合計				40		

③評価点合計

合計(① + ②)				100	
-----------	--	--	--	-----	--